

令和3年7月～8月実施

第48回 市民アンケート調査結果<概要版>

～SDGsの達成に向けて～

調査概要

1 調査目的

市民の生活意識や市政に対する関心・ニーズを把握し、今後のまちづくりの基礎資料とするため、毎年実施するもの。

2 調査の設計

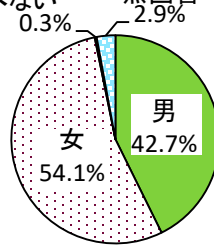
- (1) 調査地域 浜松市全域
- (2) 調査対象 満18歳以上の男女3,000人
- (3) 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- (4) 調査方法 質問紙郵送法
- (5) 調査期間 令和3年7月15日～8月20日
- (6) 調査機関 株式会社 東京商工リサーチ

3 回収結果

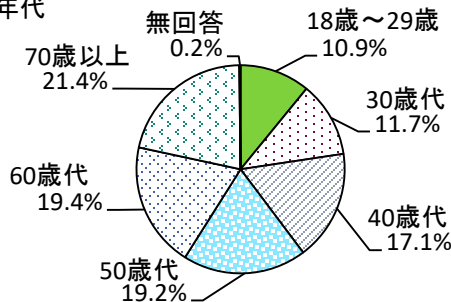
発送数 3,000人 有効回収数 1,465人(48.8%)

回答属性

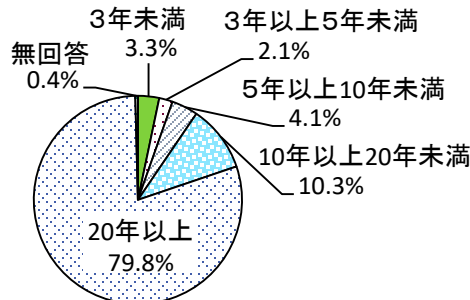
(1) 性別 選べない 0.3% 無回答 2.9% (N=1,465)



(2) 年代



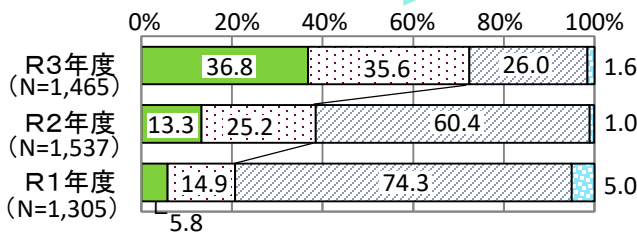
(3) 居住年数



SDGsの認知度について

問 あなたは「SDGs」をご存じですか。

「SDGs」の認知度は72.4%

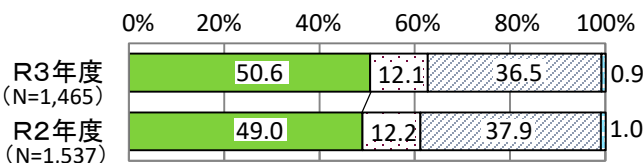


- 名称や内容も知っている
- ▨ 名称だけは知っている
- ▨ 名称も内容も知らない
- 無回答

再生可能エネルギーについて

問 あなたのご家庭では、「再生可能エネルギー」から作られた電気や熱を使用することについて関心がありますか。

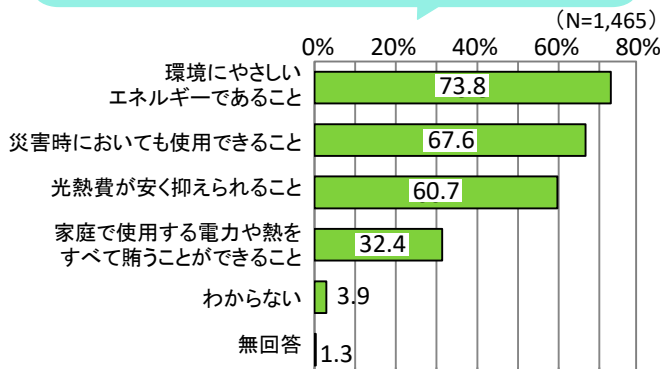
「再生可能エネルギー」から作られた電気や熱を使用することに関心がある人は50.6%



- 関心がある
- ▨ 関心がない
- ▨ どちらともいえない
- 無回答

問 あなたのご家庭では、「再生可能エネルギー」から作られた電気や熱を使用するにあたっての判断材料となるものは何ですか。(複数回答)

「環境にやさしいエネルギーであること」を判断材料にしている人は73.8%

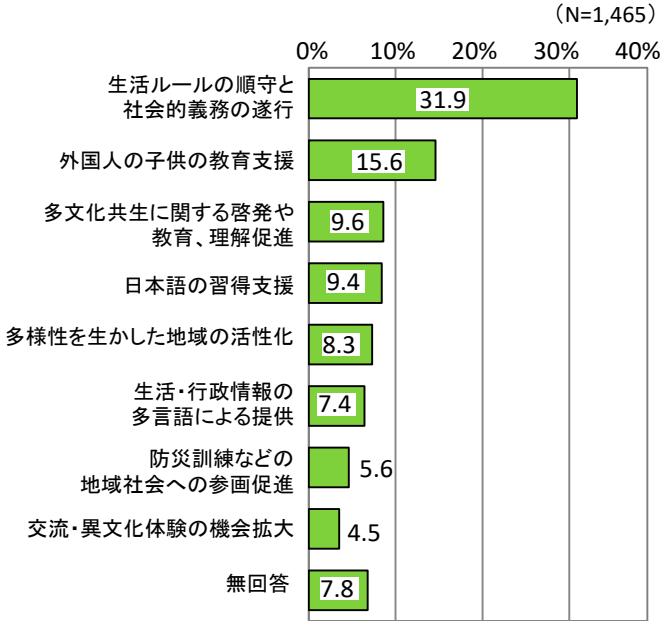


多文化共生について

問

あなたは、浜松市が行っている多文化共生施策のうち、最も力を入れるべき取り組みはどれだと思いますか。

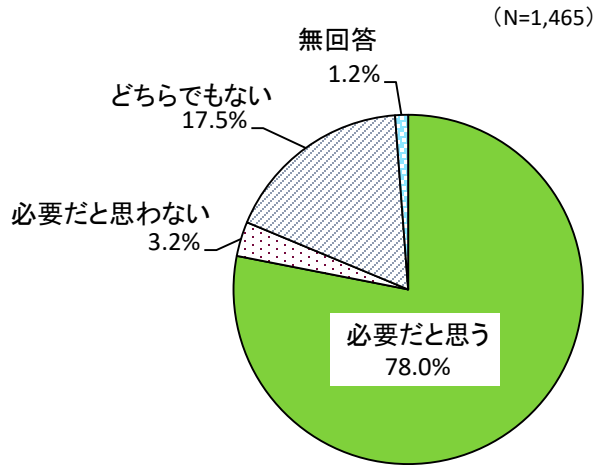
最も力を入れるべき取り組みは「生活ルールの順守と社会的義務の遂行」が**31.9%**



問

浜松市では外国人が生活言語である日本語を話せるよう日本語習得を促進していますが、日本語学習支援体制の一層の充実が必要だと思いますか。

外国人への日本語学習支援体制の一層の充実が必要だと思う人は**78.0%**

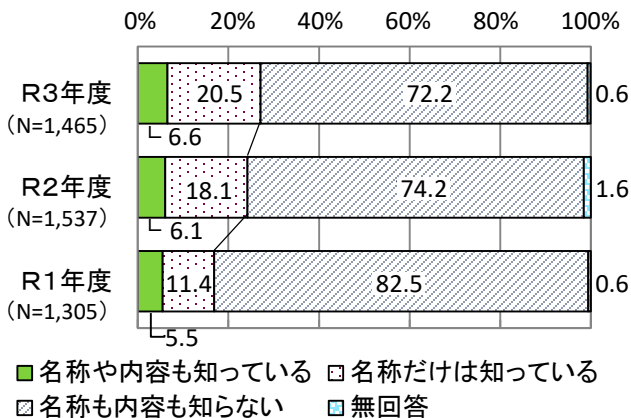


FSC® 森林認証について

問

あなたは「FSC森林認証」をご存じですか。

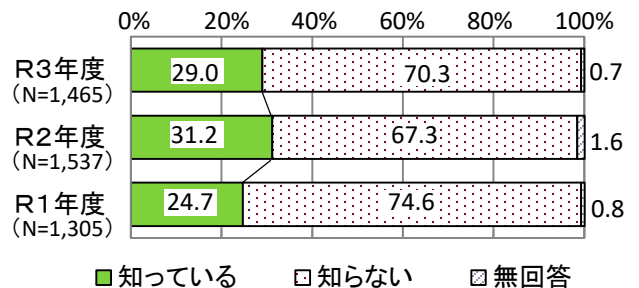
「FSC森林認証」の認知度は**27.1%**



問

あなたは2020オリンピック・パラリンピック競技大会の関連施設(有明体操競技場、選手村ビレッジプラザなど)に、浜松市の「FSC森林認証」の森林から生産された木材が使用されていることをご存じですか。

2020オリンピック・パラリンピック競技大会の関連施設に、浜松市の「FSC森林認証」材が使用されたことを知っている人は**29.0%**



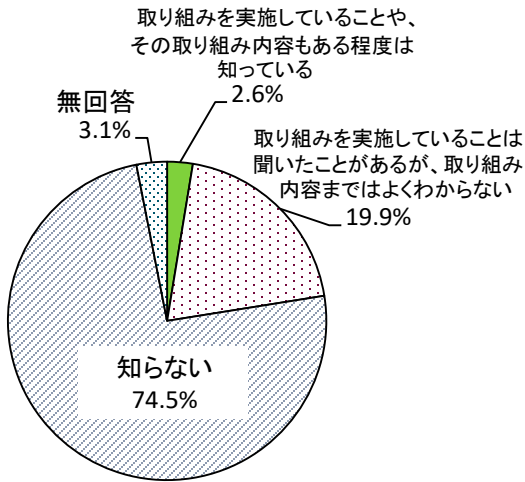
デジタル・スマートシティについて

問

あなたは、昨年度に「デジタル・スマートシティ構想」を策定するなど、本市がデジタル・スマートシティ政策を推進していることをご存じですか。

デジタル・スマートシティ政策を推進していることの認知度は22.5%

(N=1,465)



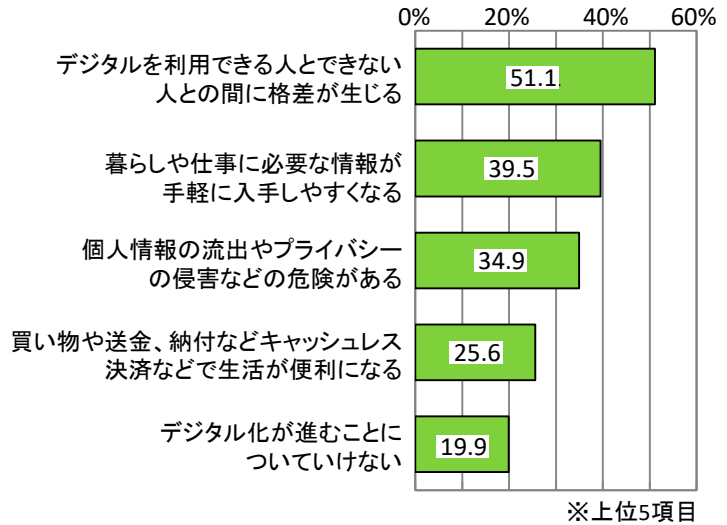
問

あなたは、「デジタルを活用したまちづくり」について、どのようにお考えですか。(3つまで回答)

「デジタルを活用したまちづくり」について、「暮らしや仕事に必要な情報が手軽に入手しやすくなる」と考える人は39.5%

一方で「デジタルを利用できる人とできない人の間に格差が生じる」と考える人は51.1%

(N=1,465)

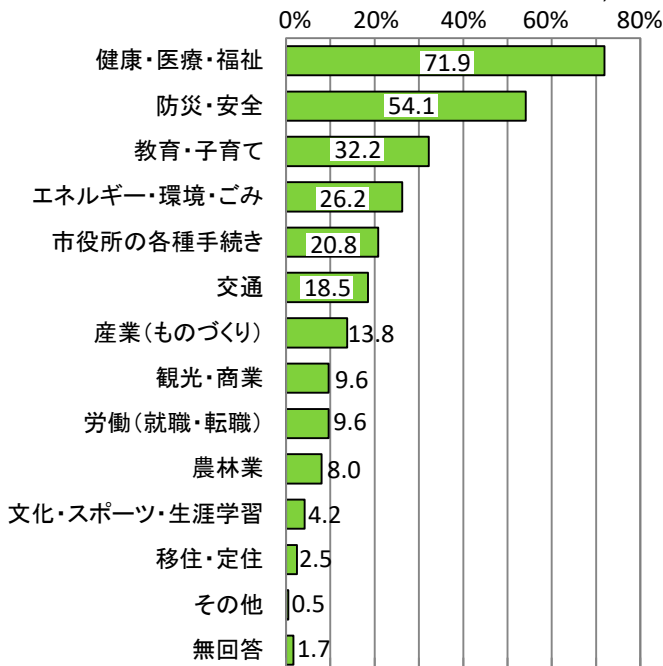


問

あなたは、利便性や生産性を向上するため、どのような分野に先端技術を活用すべきだとお考えですか。(3つまで回答)

先端技術を活用すべき分野は「健康・医療・福祉」と考える人が71.9%

(N=1,465)



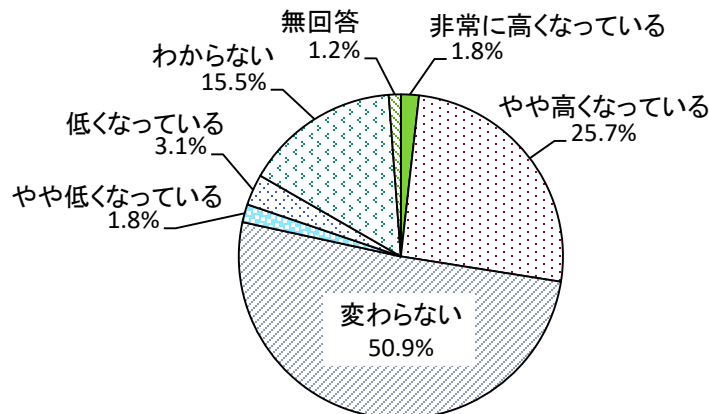
人権について

問

あなたは、共生社会の実現に向けた取り組みを推進している2020オリンピック・パラリンピック競技大会などを契機として、市民一人一人の人権への意識は高くなっていると思いますか。

市民一人一人の人権への意識が高くなっていると思う人は27.5%

(N=1,465)

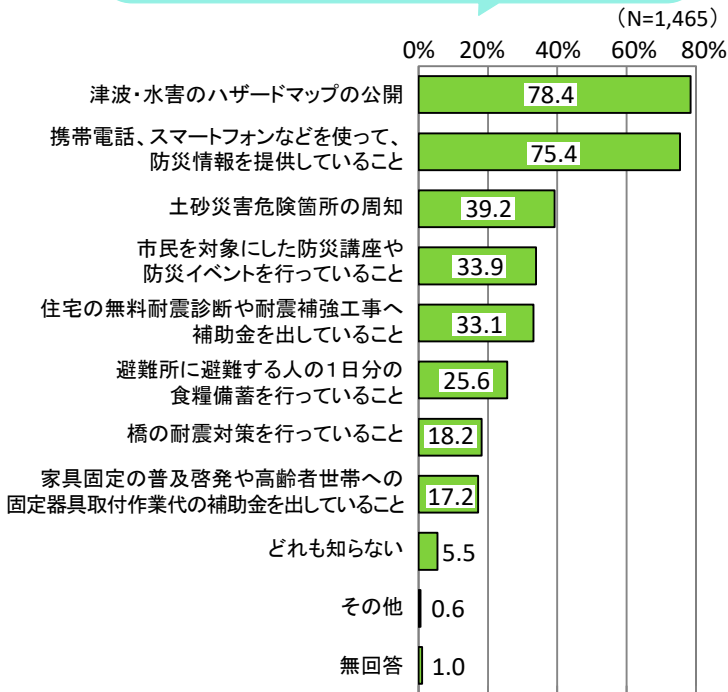


防災対策について

問

浜松市が行っている防災対策のうち、あなたがご存じのものをお選びください。(複数回答)

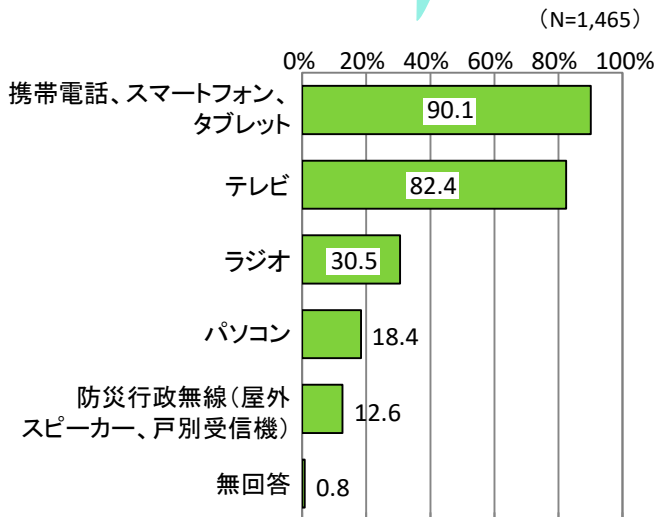
知っている防災対策は「津波・水害のハザードマップの公開」が78.4%



問

あなたが災害情報などの危機管理に関する情報を得る手段を教えてください。(複数回答)

災害情報を得る手段は「携帯電話、スマートフォン、タブレット」が90.1%

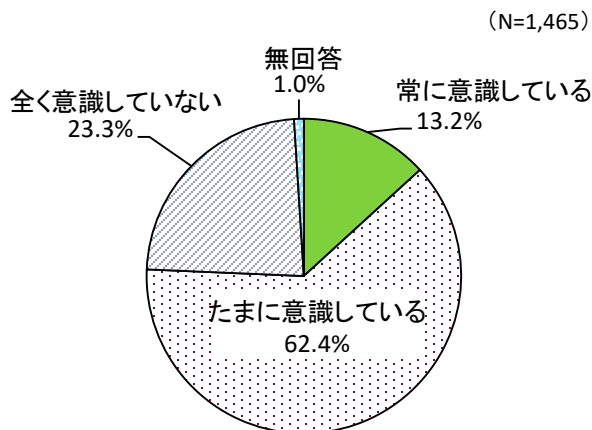


消費生活について

問

あなたは買い物をするとき、人や社会、地域、環境に配慮した製品やサービスを選んでいませんか。

人や社会、地域、環境に配慮した製品やサービスを意識している人は75.6%

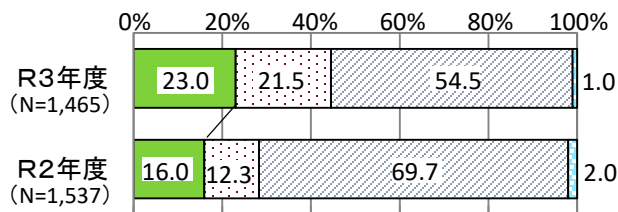


問

あなたは、フェアトレード※商品を買ったことがありますか。

※フェアトレードとは、開発途上国で作られた作物や製品を「適正な価格」で「継続的に取り引き」する「貿易のしくみ」により、小規模生産者や労働者の生活改善と自立を目指す取り組みです。

フェアトレード商品を買ったことがある人は23.0%



- ある
- フェアトレードは知っているが、買ったことはない
- ▨ ない
- 無回答

